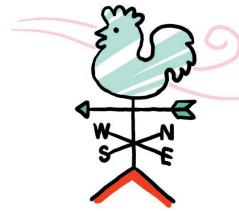


こくご Book 2 a

もくじ



1 お話を読みましょ！①	4
2 お話を読みましょ！②	8
3 お話を読みましょ！③	12
4 セつめい文を読みましょ！①	16
5 セつめい文を読みましょ！②	20
6 ものがたりを読みましょ！①	24
7 ものがたりを読みましょ！②	28
8 ものがたりを読みましょ！③	32
9 ものがたりを読みましょ！④	36
10 しを読みましょ！	40
11 お話を読んで、考 <small>かんが</small> えましょ！①	44
12 お話を読んで、考 <small>かんが</small> えましょ！②	48
13 お話を読んで、考 <small>かんが</small> えましょ！③	52
14 セつめい文を読んで、考 <small>かんが</small> えましょ！①	56
15 セつめい文を読んで、考 <small>かんが</small> えましょ！②	60
16 ものがたりを読んで、考 <small>かんが</small> えましょ！①	64
17 ものがたりを読んで、考 <small>かんが</small> えましょ！②	68





18	ものがたりを読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う③
19	ものがたりを読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う④
20	しを読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う
21	お話を読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う①
22	お話を読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う②
23	お話を読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う③
24	せつめい文を読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う①
25	せつめい文を読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う②
26	ものがたりを読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う①
27	ものがたりを読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う②
28	ものがたりを読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う③
29	ものがたりを読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う④
30	しを読んで、答 <small>こた</small> え <small>ましょ</small> う

127 126 125 124 120 116 112 108 100 96 92 88 84 80 76 72



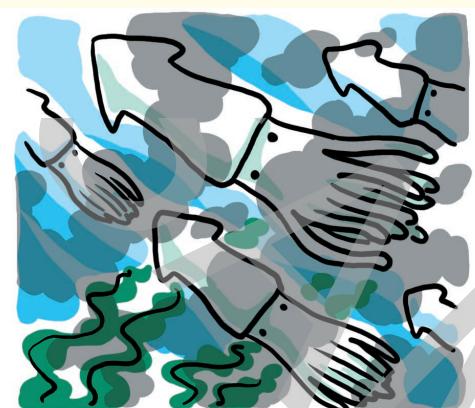
ものがたりを読みましょう②

月 日

べんきょうした日



読んで
考えましょ
う



10

5

2

すか。

② 「ひやあ！」とあります。このときのてつちゃんは、どんなようですか。

1 線① 「なんだかへんだぞ」とあります。何がへんなのですか。
ア 黒いいかがいたこと。
イ 白いカーテンがきえたこと。
ウ 急にまつ黒になつたこと。

★ヒント★すぐまえのぶぶんを読もう。

① まつ黒になつたげんじんは、何ですか。
（ ）のすみ
② おにじちゃんは、何になつていました
（ ）
（ ）
（ ）
か。

✓さいしょにチェック！

つぎのとこに答えよう！

7 ものがたりを読みましょう②／数えることは

●出典● 森田文「へじひなつた一年生」より

•むちゅう

•みるみるうちに
•わめく

「あることに。
→ねっちょりとしたこと。
→わざかのあいだに。
大こえを上げる。

さけび、さわぐ。

「の」とば、つかってみよう

★ヒント★てつちゃんのどんなよつすを見てわらつたのかな?

てつちゃんが、すみだらけになつて、

(2) なぜわらつたのですか。

★ヒント★さいの文にちゅうもくしよう。

(1) わらつたのは、だれですか。書きぬ
きましょう。

ア おどろいている。
イ よろこんでいる。
ウ かなしんでいる。

3

線③ 「だれかがあははとわらいま
した」とあります。

★ヒント★まつ黒いすみが急にかかったら、どうおもうかな?

学しゅうのようてん

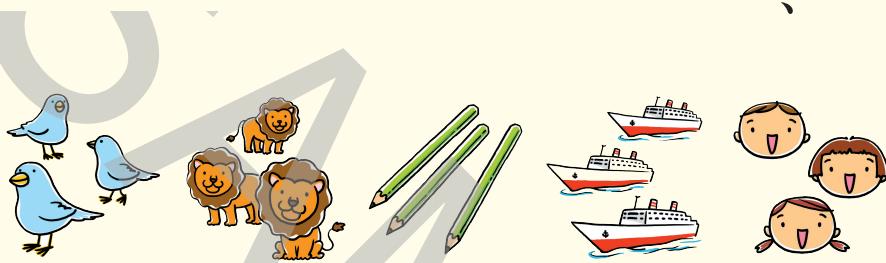


いじばについて学びましょう 数えることば

たとえ同じ数であつても、鳥の場合は、「羽」、ライオンの場合は「頭」と數えます。このように、ものを数えるときにつかうことばは、数えるものが何であるかによつてかわります。

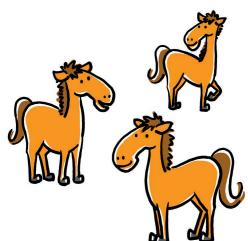
みの回りのいろいろなものについて、どんな数えることばがつくかを考

えてみましょう。



(3)

馬



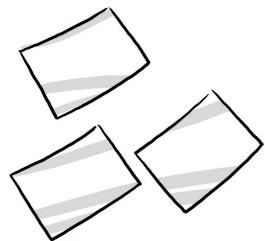
(2)

本



(1)

紙



う。

つぎのものを数えることばを書きましょ

7 ものがたりを読みましょう②／数えることは

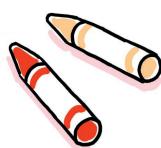
(6)

く
つ



(5)

クレヨン



(4)

ね
ず
み



★ヒント★大きいじょうぶつと小さいじょうぶつで数えかたがちがうね。

(9)

店
みせ



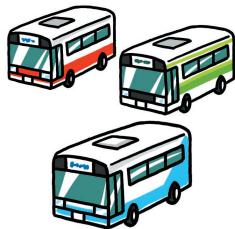
(8)

お茶
ちゃ



(7)

バ
ス



ものがたりを読みましょう③



読んで
考
えま
しょ
う

べんきょうした日

月 日



10

さいしょにチェック!

- ① ひつねとおにじちゃんは今、何になっていますか。

- ② 二人は水面に上がって、何をしましたか。

線① 「いかは忍者なんだぞ」とあります。どうが忍者みたいなのでですか。

自分とそっくりのすみ絵を書いて、

★ヒント★おにじちゃんくじらのじとばをよく読もう。

2

線② 「右のせびれをふりました」とあります。右のほうには何がいるの

8 ものがたりを読みましょう③／はやくちことば

●出典● 森田文「へじひなつた一年生」より

「の」とば、つかってみよう

遠ざかる
遠くにはなれる。

見どれる
いのぞかれて、うつとりと見る。

そまる
いるがつく。

★ヒント★さいごのばめんをしつかり読んでみよう。

らが、

おにいちやんくじらとてつちやんくじ

が、これは何ですか。

線④「二本のふん水」とあります

★ヒント★おにいちやんくじらは、何をしようといっているかな？

線③「水面にのぼりました」とあります
が、何をするために、水面にのぼったのですか。書きぬきましょう。

ウ 赤くそまる夕やけ。

ア すみをはきながらおよぐいたち。
イ 遠ざかっていくかのむれ。

ですか。



学しゅうのようてん

はやくちことば

いじばについて学びましょう



つぎのはやくちことばが言えるように、
れんしゅうしましょう。



はいゆうや、アナウンサーのような、話すことを使事にしている人たちは、したの回りをなめらかにして、きれいな発音ができるようにはやくちことばをれんしゅうします。

みなさんも、はやくちことばをれんしゅうして、きれいな発音を心がけましょう。

(1) 「生麦 なまむぎ 生米 なまごめ 生たまご」

(2) 「となりの客はよく柿食う客だ」

(3) 「青まき紙 がみ 赤まき紙 かみ 黄まき紙 き」

(4) 「新春 しんしゅん シャンソン・ショー」

(5) 「お客様が柿むきや 飛脚が柿食う」

★ヒント★「きや」をはつきりと発音しよう。

(6) 「坊主が屏風に上手に坊主の絵をかい

た

8 ものがたりを読みましょう③／はやくちことば

(7) 「やしの実をしづが食い ひしの実を
ひひが食う」

(12) 「この子なかなかカタカナ書けなかつ
たな、泣かなかつたかな？」

(8) 「この高竹垣に 高竹立てかけたのは
高竹立てかけたかつたから 高竹立てか
けたのです」

(13) 「カエル。ぴょこ。ぴょこ
三。びょこ。びょこ 合わせて
ぴょこ。びょこ 六。びょこ。ぴ
ょこ」

(9) 「引きにくいくぎ ぬきにくいくぎ」

(14) 「にゃんこ 子にゃんこ
まごにゃんこ ひまごにゃ
んこ」

(10) 「すももも桃も桃のうち」

★ヒント★いみをかんがえると「む」のかずをまちがえないよ。

(11) 「うらにわには二羽
にわには二羽
ニワトリがいる」



(15) 「工業高校の交響樂団
公共施設で興業」

★ヒント★くぎれをかんがえておちついて言あう。